

FANTIC RACING

ファンティック・レーシング・ニュース
2024年10月29日

Fantic のケビン=クリスティーノ、ピエトロ=スカルディーナとともにイタリア選手権のチャンピオンを獲得！



ジュニア・ワールドカップでの成功に続き、ケビン=クリスティーノはイタリア選手権のジュニアクラス・チャンピオンを獲得した。125 ccクラスではファンティック・ジュニア・レーシング・エンデューロのライダー、ピエトロ=スカルディーニがタイトルを獲得。アルビン=ノルビンは愛車 XEF310 で外国人クラスの3位に入賞した。

ケビン=クリスティーノは今シーズンの好調さを維持して彼のタイトル・コレクションにまた一つの王冠を加えた。ファンティック・ファクトリーレーシング・エンデューロチームのライダーは、今シーズン後半、マシンをミナレツリ製エンジンを積む XE300 に乗り換え、先月フランス大会で J1 ワールドカップ・タイトルをものにしたのに続いて、今度はイタリア国内選手権のジュニアクラスでの初のタイトルを獲得したのだ。

アルビン=ノルピンはこのレースでも XEF310 に登場。スウェーデン代表としてチームメイト、アクセル=セムとともに ISDE でのジュニア・ワールドトロフィーを獲得したばかりだが、この週末はどのテストでも好成績を連発、中でも 3 本目のクロステストでは 2 位に食い込むスピードを見せた。残念ながらいくつかのミスも犯したため総合では 9 位にとどまったが、外国人クラスでは 3 位、シーズン総合でも 3 位を得ることとなった。

一方、ファンティック・ジュニアレーシング・エンデューロのピエトロ=スカルディーナは 125 クラスでの新たなイタリアン・チャンピオンに輝いた。彼はファンティック XE125 を手堅く走らせ、ほぼノーミスでゴールまで持ち込み、3 位に入賞。これで彼にとっては初のイタリアン・シーズンタイトルをものにしたのだ。チームメイト、バレンティーノ=コルシも 125 クラスに出走、シーズン中の怪我などで思うように走れていなかったものの、この最終戦では力強い走りを魅せ、5 位に入賞した。



アルビン=ノルピン: 最終戦もいい週末になったね。おおむねコンスタントに走っていたんだけど、いくつかクラッシュしたおかげでタイムを大きく削られてしまった。とはいえ走りは悪くなかったし、XEF310 のセットアップもうまくいったと思うよ。これでシーズン終了となるけれど、EICMA (ミラノ国際モーターサイクルショー) のファンティック・ブースで会えることを楽しみにしているよ!

ケビン=クリスティーノ: 今シーズンは XEF250 と XE300 というまったく違うマシンに乗っての戦いになったけど、それでもタイトルを獲得できたことは本当にうれしいね。最終戦では、いらないミスをしてタイトルを逃すことが無いよう、慎重にマシンを走らせたんだ。今シーズンはここでイタリアン・ジュニアタイトルを獲得できて、ジュニア 1 クラスのワールドカップ・タイトルに華を添えることができたよ。





ピエトロ=スカルディーナ：シーズンをいい形で終えることができたね。最初のレースでは6ポイントしか獲得できなかったけど、チームが背中を押し続けてくれて、なんとか最終的にはイタリアン・タイトルを獲得できたんだ。一度はほとんどあきらめかけていたタイトルなんだけどね。

